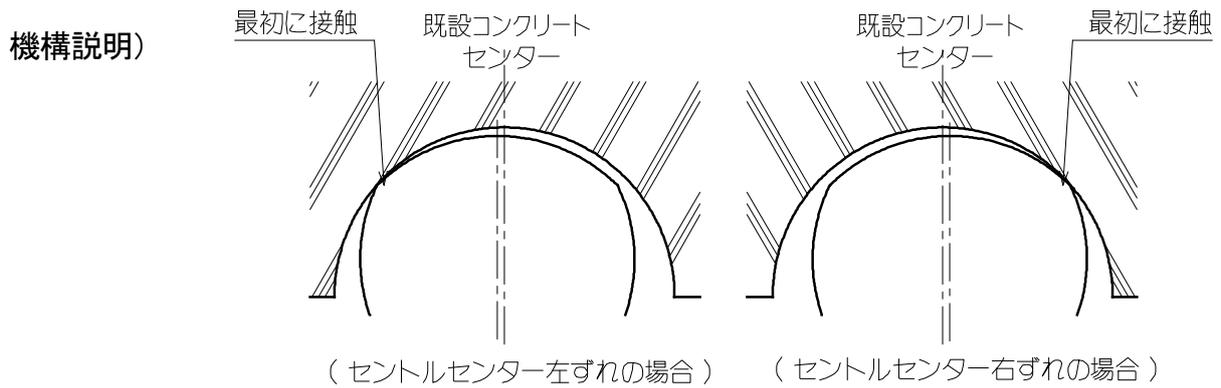


クラック防止装置

説明 既設コンクリートの打継ぎ部にセントルをセットする時に、若材令コンクリートに押し付け防止のためクラック防止装置を装備します。

効果 ジャッキ操作の人為的ミスのリミットスイッチにより防止し、クラックを発生しないセット作業が出来ます。



既設コンクリートセンターとセントルセンターが完全に一致していない状態でセントルを上昇させると、最初にクラウフォームの端部が接触します。この部分の左右にセンサーを配置します。

